

## 環境省「集合・賃貸も対象の ZEH 支援事業」を創設

### 環境省による新たなZEH支援事業のイメージ



環境省は2018年度予算概算要求に「ZEH化等による住宅における低炭素化促進事業」を創設する。従来の経産省が実施してきた事業を引継ぐ。ただし、実施期間は再来年度までとし、それ以降は事業者の自立した市場形成を目指す。環境省が実施する戸建住宅への補助は65万円の予定で、新たにCLTやCNF(セルロースナノファイバー)といった省エネ化に効果のある素材・建材や先

進的な再生エネルギー熱利用技術(太陽光・太陽熱を利用したハイブリッド設備や地熱発電設備などを想定)を導入する場合は90万円の追加補助を行う。さらに蓄電池を導入する場合はkwh当たり3万円を補助する。

戸建住宅に加えて、新たに集合住宅と賃貸住宅にも同額の補助を行う。実施期間は戸建住宅よりも3年長い2022年度までとしている。集合住宅と賃貸住宅についてはZEHの要件整備されていないため、戸建住宅の要件をもとに事業開始までに整備する予定。補助対象とする集合住宅・賃貸住宅については低階層のものとする方針。

情報提供: 環境省

## バスルームに新発想の収納を提案「ユア시스」

クリナップは、普及クラスのシステムバスルーム『yuasis(ユア시스)』をリニューアルし、9月1日より受注開始。

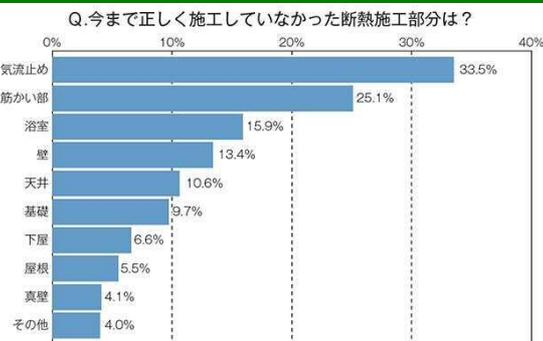
一番の注目アイテムは、キッチン収納のゾーンコンセプトから発想を得た収納提案「スタイルシェルフ」です。家族それぞれのトイレタリー用品や、洗剤などで実はモノがあふれているバスルーム。これを解決し、更に入浴をたのしむためのタブレットやおもちゃなどを入浴しながら使うことが可能になるシェルフ(棚)です。棚板の角度を変更することで、フラット(平置き)スタイルと、水切りスタイルに切り替えが可能で、使用頻度によってモノの指定席をつくることができます。

その他、取り外して丸ごと洗えるシンプルな洗面置きカウンター「とってもクシンカウンター」や、リビングインテリアでトレンドの「カフェ風スタイル」が演出できる新色の壁パネルなど魅力がいっぱい。こだわりの基本機能「保温性」「清掃性」「安全性」はそのままに、更に「お風呂に入るたのしさ」と「くつろぎ」にあふれたシステムバスルームです。  
※価格帯:スタンダードプラン¥857,000(税込¥925,560/1616型/標準セット)~



情報提供: クリナップ

## 全国各地で『省エネ技術講習会』開催、設計・施工の最新の基準を学ぶ



全国木造住宅生産体制強化推進協議会は、47都道府県の木造住宅生産体制強化推進協議会と連携し、2020年までに新築住宅における改正省エネルギー基準適合率100%達成を目標に掲げ『住宅省エネルギー技術講習会』を開催する。対象者は工務店の設計者や大工、現場管理など。

講習内容は「施工技術者講習会」と「設計者講習会」の2種類。後者はさらに「詳細計算法編」と「省エネ設計実務入門編」に分かれる。最新の2016年省エネルギー基準に対応したテキストを用い、適切な断熱施工方法や外皮性能の計算などを半日かけて学んでいく。受講料は一律1000円。修了証を発行する場合は別途手数料(賞状タイプ:1000円、カードタイプ:2000円)が必要。国土交通省補助事業によるもので、自社の社員が本当に省エネに関する設計・施工技術を理解しているのか再確認する機会として有用だ。

2016年度と同講習会修了時に実施したアンケート調査では、「今まで正しく施工していなかった断熱施工部分は？」との問いに対し「気流止め」との回答が33.5%、「筋かい部」が25.1%と続いた。

情報提供: 新建ハウジング